

鼠径ヘルニア(腹腔鏡下)手術を受けられる()さんへ

月日(日時) 経過(病日等)	入院当日(手術前日)	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目(退院)
達成目標	◆手術について患者・家族が理解でき同意を得られ ◆検査や前処置を安全・安楽に受けることができる ◆全身状態に問題がない		◆全身麻酔の副作用がなく、早期に回復できる ◆創部に問題がない	【退院基準】 ◆術後合併症の症状・所見がない(熱発・出血・縫合不全等)
治療・薬剤 (点滴・内服)	夕方から点滴が始まります 点滴の管を引っ張ったり、 からまったりしないよう注意してください 	(:)から手術になります 排便後、病院の洋服に着替えます 両足に包帯を巻きます (深部静脈血栓予防のため) ストレッチャーに乗って、4階手術室へ向かいます お迎えは看護師と一緒にいきますので、 待たれる場所をお教えください (家族控え室、病室、デイルーム)	水分・食事ができ、お熱がなければ 点滴を抜きます。お熱がある場合は、 翌日まで点滴が続くことがあります 夕方から抗生剤の内服が始まります 	
処置	身長・体重測定を行います 手術部分が分かるようにマーキングします お臍をきれいにします		酸素マスクをしています 酸素マスクをしている間は酸素モニターをつけます 医師の許可があり、お子様が目を覚ましたら、 酸素マスク・モニターを外します 手術後目が覚めたら、パジャマへの着替えが出来ます	
検査	採血があります 			
活動・安静度	安静度は自由です			
安全	お子様の傍を離れる時は、柵を一番上まであげて下さい			
食事	常食・ミルク摂取が可能です	朝から食事・飲水はできません ※詳しい時間は手術時間によりますので 看護師が説明します 	手術3時間後の()時()分頃、看護師がお腹の音を確 認します。問題なければ、水分から開始となります。水分がとれた ら、常食・ミルク等が始まります。 	常食・ミルク摂取が可能です
清潔	入浴できます 点滴の前にお済ませてください 			シャワー浴ができます 
排泄		起床後浣腸を行います		
患者様及びご家 族への説明 生活指導 服薬指導	担当医により入院治療計画・手術の説明があります 看護師により入院や手術について説明があります 麻酔科医師・手術室看護師の訪問があります		全身麻酔覚醒後、啼泣したり、興奮したりすることがあります。 その場合は、スタッフにお知らせください。 薬剤師からお薬の説明があります	次回の外来日について医師より説明があります 退院後の生活について看護師より説明があります 退院処方があります 薬剤師からの説明があります  * 次回外来日まではシャワーのみになります * 入浴すると傷口のテープが剥がれやすくなります * 外来日に医師が傷口を確認してから入浴になります * もし傷口のテープが剥がれた際は市販の絆創膏を貼って ください * 傷口からの出血が止まらない時は当科にご連絡ください

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査を進めていくに従って変わることがあります

注2 入院期間については現時点で予想される期間です

久留米大学病院 小児外科 東棟6階病棟
2023年6月改訂